

# 主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	27013	学力向上推進事業	室名	教育研究室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	款	10:教育費
	施策の方向	03:学力・体力の向上と豊かな心を育む教育の推進	項	08:教育研究費
戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	01:教育研究費	
事業予定期間	H 27 ~ H 29 年度	主な根拠法令要綱等	亀山市学校教育ビジョン 亀山市学力向上推進計画	

② 目的・概要	対象	市内小中学校の児童生徒及び教職員
	目的	児童生徒一人ひとりの「確かな学力」の向上を図るため、「亀山市学校教育ビジョン」「亀山市学力向上推進計画」に基づいた取り組みを推進する。
概要		学力テスト等の実施と分析により、児童生徒の学力の課題を把握しその改善に取り組むとともに、研修会や先進地視察等を実施する。

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	事業内容	○亀山市レディネステスト(学力テスト)実施と分析 小学校4~6年生 国語、算数 中学校1~3年生 国語、数学、理科、社会 (中学校2・3年生は、英語も実施)	○亀山市レディネステスト(学力テスト)実施と分析 小学校4~6年生 国語、算数 中学校1~3年生 国語、数学、理科、社会 (中学校2・3年生は、英語も実施)			
		○補充学習支援教材の活用 ○運動部活動支援事業の実施 ○教職員に対する学力向上研修会の実施 ○先進地視察(福井、広島)の実施	○補充学習支援教材の活用 ○運動部活動支援事業の実施 ○教職員に対する学力向上研修会の実施			
	計画額	事業費	6,500千円	6,300千円		
		国庫支出金				
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	6,500千円	6,300千円			
	予算額	事業費	5,991千円	6,300千円		
		国庫支出金				
県支出金						
地方債						
その他						
一般財源	5,991千円	6,300千円				
期間内総事業費(H27・H28)①		12,800千円	期間外事業費(H29以降)②	6,300千円	総事業費 (①+②)	19,100千円

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
①	名称	全国学力学習状況調査の結果		
	補足	三重県平均正答率を100とした時の割合(全体)	成果 計画値 95	97 101
②	名称	授業目的の理解度		
	補足	全国学力学習状況調査で、授業のはじめに目標(めあて・ねらい)を示されていると答えた児童生徒の割合	成果 計画値 94	96 100
③	名称	校長が、校内の授業を週2日以上見回っている学校数		
	補足		活動 計画値 14	14 14
④	名称			
	補足		計画値	
			単位	

事務事業評価シート

H27(主要事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	27013	学力向上推進事業	室名	教育研究室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款
②基本体系	施策の方向	03:学力・体力の向上と豊かな心を育む教育の推進	科	項
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	目

②目的・概要	対象	市内小中学校の児童生徒及び教職員
	目的	児童生徒一人ひとりの「確かな学力」の向上を図るため、「亀山市学校教育ビジョン」「亀山市学力向上推進計画」に基づいた取り組みを推進する。
概要	学力テスト等の実施と分析により、児童生徒の学力の課題を把握しその改善に取り組むとともに、研修会や先進地視察等を実施する。	

		27年度	28年度
①	名称	全国学力学習状況調査の結果	計画値 95
	補足	三重県平均正答率を100とした時の割合(全体)	実績値 93
			単位 %
②	名称	授業目的の理解度	計画値 94
	補足	全国学力学習状況調査で、授業のはじめに目標(めあて・ねらい)を示されていると答えた児童生徒の割合	実績値 85
			単位 %
③	名称	校長が、校内の授業を週2日以上見回っている学校数	計画値 14
	補足		実績値 14
			単位 校
④	名称		計画値
	補足		実績値
			単位

年度計画				年度実績					
○亀山市レディネステスト(学力テスト)実施と分析 小学校4～6年生 国語、算数 中学校1～3年生 国語、数学、理科、社会 (中学校2・3年生は、英語も実施) ○補充学習支援教材の活用 ○運動部活動支援事業の実施 ○教職員に対する学力向上研修会の実施 ○先進地視察(福井、広島)の実施				○亀山市レディネステスト実施と分析 小学校4～6年生 国語、算数 中学校1～3年生 国語、数学、理科、社会 (中学校2・3年生は、英語も実施) ○補充学習支援教材の活用 ○運動部活動支援事業の実施 ○教職員に対する学力向上研修会の実施 ○先進地視察(東京、千葉)の実施					
④事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額 6,500	予算額 5,991	決算額 5,959	人件費	総人件費 ①	152	平均給与額×③
		国庫支出金		0			一般職員人件費 ②	152	
		県支出金		0			所要人員 ③	0.02	
		地方債		0			臨時職員人件費 ④	0	
		その他		0			⑤		
		一般財源	6,500	5,991	5,959		受益者負担額		
							受益者負担率	0.0%	
再掲	翌年度への繰越額								
	前年度からの繰越額		0						
	総人件費		①	152					
	総コスト		⑥	6,111					

⑤事業の評価	【事業の成果】	<ul style="list-style-type: none"> <li>レディネステストの分析結果から児童生徒の課題を明らかにし、授業改善につなげることができた。</li> <li>問題データベースを利用し、特に知識活用型の問題を実施することで、子どもの考えを記述する力が向上した。</li> <li>運動部活動の指導者を各中学校に派遣することで、専門的な立場から指導・助言を受け、教員のスキルが向上するとともに、子どもの運動能力や技能が向上した。</li> </ul>	総合判定
			A
			順調に進んだ
	【反省点・課題】	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内研修の進め方について情報交換や協議を行い、各学校の校内研修のあり方に変化と工夫が見られたが、1時間の授業の構成の仕方(めあて、見通しと振り返り、山場づくりなど)に課題がある。</li> <li>子どもの思考力・判断力・活用力の向上に、更に努めていく必要がある。</li> </ul>	
	【改善の方向性】	<ul style="list-style-type: none"> <li>亀山市学力向上推進計画に基づいて、児童生徒の思考・判断・活用力の向上をめざし、めあての質的向上や授業規律を徹底することなど、授業改善の取組を推進する。</li> <li>学力向上のための研修会を開催したり、教材の提供をするなどの支援を継続する。</li> </ul>	
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 教育研究室長 伊達 弘